

令和6年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書 I

1 選考区分	1	一般選考	<input checked="" type="radio"/>
	2	障害者特別選考	
	3	スペシャリスト特別選考	
	4	セカンドキャリア特別選考	
	5	大学推薦特別選考	
	6	京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考	

2 希望する区分に○をつけてください。	一般採用枠	<input type="radio"/>	北部採用枠		中小連携推進枠		
	3 第1希望			4 第2希望			
	校種等・教科(科目)	中	英	語	校種等・教科(科目)	小	学

5 加点希望	小学校志願 中学校・高等学校外国語(英語)免許所有者		小学校・中学校・高等学校志願 英語資格等所有者	
	小学校・中学校・高等学校志願 特別支援免許所有者	<input type="radio"/>	小学校・中学校・高等学校・特別支援志願 情報資格等所有者	
	高等学校志願情報免許所有者		国際貢献活動等経験者	

6 免除区分	一部免除希望		8 1、4、5を選んだ場合免除希望の科目に○をつけてください。 小論文 専門試験 教職教養 ※実際に免除される科目は受験票をご確認ください。	9 実技試験(該当校種及び教科志願者のみ記入) 中・高保体 3つのうち1つを選ぶ 3つのうち1つを選ぶ	バスケットボール	
	免除について下記1~7に○を付ける				バレーボール	
	1	前年度合格試験			サッカー	
	2	大学推薦特別選考			柔道	
	3	中・高外国語(英語)			剣道	
	4	京都府内講師等特例(京都市立除く)			ダンス	
	5	他府県現職				
6	京都府元正規教員					
7	希望しない					

フリガナ	10 キョウト	ダイスケ	性別(任意)	12 生年月日
氏名	京都	大介	11 男	元号 昭和 平成 6 3 0 6 1 5

13 現住所	郵便番号	都道府県コード	令和6年4月1日現在の年齢
	602 - 8041	2 6	3 5
	市・区・郡・町・村名	字・町名、丁目、番地、号地	マンション・アパート名、棟・室番号、様方等
	京都市上京区	下立売通新町西敷ノ内町85	ハイソ府庁305号室

14 電話番号	自宅	市外局番から記入すること (075) 414 - ××××	携帯電話	090 - 4145 - ××××
------------	----	------------------------------------	------	-------------------

15 最終学校	学校コード	学校名	16 学部コード	学部名・専攻名等		
	1 9 9 9	北山教育大学	1	教育学部		
	17 卒業区分	卒業・修了(見込み)年月	19 現在の職業	職種コード	勤務先コード	20 教職経験の有無
1	卒業(修了)見込み	元号 年 月	現在の職業	2 1	1 2	あり <input type="radio"/>
2	既に卒業(修了)	平成 2 1 0 3				なし <input type="radio"/>

18 取得(見込み)教員免許状	番号	校種	種別	教科(科目)・領域	取得(見込)年月	取得コード
	1	中	学	1 英語	平成 2 1 0 3	1
	2	高	校	1 英語	平成 2 1 0 3	1
	3	小	学	2	平成 2 1 0 3	1
	4	特	支	2 知的	平成 2 8 0 3	3
	5	特	支	2 肢体	平成 2 8 0 3	3
	6	高	校	1 地歴	平成 2 9 0 3	3
7	高	校	1 公民	平成 2 9 0 3	3	

21 教職経験の状況	年度	職種コード	勤務先コード	当該年度の主な勤務先名称
	5	2 1	1 2	向日市立西河中学校
	4	2 1	1 3	宇治市立東川中学校
	3 以前	2 1	0 1	京都府立北山高等学校

22	試験に際して配慮を要する内容			

23 刑罰、処分歴	刑罰、処分歴の有無	ありの場合、時期及び種類			
	あり	年	月	日	
	なし	年	月	日	

京都府公立学校における講師任用に関する問い合わせをするために、この志願書に記入された個人情報を利用することに同意しますか。(記入や同意の可否は、試験の可否に一切影響しません。) 詳細はP.10を確認してください。	同意する	
	同意しない	

採用選考試験の第1次試験を合格し、第2次試験が不合格となった場合、本年度実施する任期付職員選考採用試験の筆記試験・面接試験の免除を希望しますか。(記入や希望の有無は、試験の可否に一切影響しません。) 詳細はP.10を確認してください。	希望する	
	希望しない	

令和6年度 京都府公立学校教員採用選考試験 志願書Ⅱ

※新しいものから就職年次順に勤務先すべてを記入してください。

① 職 歴				
期 間	勤 務 先	職種・職名等	教職の場合 教科(科目)等	正職員・ 臨時職員の別
令和5年 4月 1日から 年 月 日まで	向日市立西河中学校	常勤講師	英語	臨時職員
令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで	宇治市立東川中学校	常勤講師	英語	臨時職員
令和3年 4月 12日から 令和4年 3月 22日まで	京都府立北山高等学校	常勤講師	英語	臨時職員
平成31年 4月 1日から 令和2年 3月 31日まで	大阪府立南高等学校	事務職員		正職員
平成30年 4月 1日から 平成31年 3月 30日まで	学習塾	教員		正職員
平成29年 4月 1日から 平成30年 3月 30日まで	城陽市立西川小学校	常勤講師	小学校	臨時職員
年 月 日から 年 月 日まで	例：5年度 常勤講師として乙訓教育局管内の向日市立西河中学校勤務 4年度 常勤講師として山城教育局管内の宇治市立東川中学校勤務 3年度 常勤講師として京都府立北山高等学校勤務 2年度 無職 31年度 正式採用の学校事務職員として大阪府立南高等学校勤務 30年度 正式採用の教諭として民間の学習塾勤務 29年度 常勤講師として山城教育局管内の城陽市立西川小学校勤務			
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日から				
年 月 日まで				
年 月 日まで				

整理カード

選考区分	
1 一般選考	<input checked="" type="radio"/>
2 障害者特別選考	
3 スペシャリスト特別選考	
4 セカンドキャリア特別選考	
5 大学推薦特別選考	
6 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考	
免除区分	
1 前年度合格試験	<input type="radio"/>
2 大学推薦特別選考	
3 中・高外国語(英語)	
4 京都府内講師等特例(京都市立除く)	<input type="radio"/>
5 他府県現職	
6 元京都府正規教員	
7 希望しない	

免除科目	
小論文	<input type="radio"/>
専門試験	
教職教養	<input type="radio"/>

志願区分	
一般採用枠	<input type="radio"/>
北部採用枠	
小中連携推進枠	
第1希望	
中 英 語	
第2希望	
小 学 校	

実技試験	
中高	バスケットボール・サッカー
保体	柔道・剣道・ダンス

フリガナ 氏名		性別

受験番号	
※	②

(写真貼付箇所)

上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ、6ヶ月以内に撮影したもの

加点希望			
小 外国語(英語)免許所有者		英語資格等所有者	
小中高 特別支援免許所有者	<input type="radio"/>	情報資格等所有者	
高 情報免許所有者		国際貢献活動等経験者	

※出欠調	面接	出・欠	一般教養	出・免・欠
	小論文	出・免・欠	専門教科	出・免・欠

※記入不要

- ・出願書類は、パソコンでの入力し、京都府のフォームから出願してください。
- ・要領、入力例（P. 14-15）、コード表を参考に入力漏れや間違いのないようにしてください。

志願書等入力要領

【志願書 I】

- ① 自分の希望する選考区分の欄いずれかに○を入力してください。（実施要項 P. 1、2 参照）
- ② ①で1 一般選考、5 大学推薦特別選考、6 京都府「教師力養成講座」修了者に係る大学推薦特別選考のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」「北部採用枠」「小中連携推進枠」の自分の希望する採用枠の欄に○を入力してください。（ただし北部採用枠、小中連携推進枠を希望する場合は募集のある校種等・教科（科目）に限る。北部採用枠と小中連携推進枠を重複して希望することも可能です。）①で2 障害者特別選考、3 スペシャリスト特別選考、4 セカンドキャリア特別選考、のいずれかを選んだ方は、「一般採用枠」の欄に○を入力してください。
- ③ 【志願区分表】（実施要項 P. 19）により、志願する校種等及び教科（科目）の3文字を入力してください。
- ④ 中学校志願者が小学校を第2希望とする場合及び高等学校志願者が中学校の同一教科を第2希望とする場合は、第2希望で併願する校種等及び教科（科目）の3文字を入力してください。スペシャリスト特別選考では、中学校・高等学校のいずれも第2希望で併願することができます。中学校美術、家庭志願者が、高等学校の同一教科を第2希望で併願することができます。中学校の小中連携推進枠を希望した場合に、一般枠の小学校を第2希望で併願することができます。
- ⑤ 加点を希望する場合は、希望する加点の欄に○を入力してください。
（小中連携推進枠を希望する場合は出願した段階で加点するので、加点希望欄に○をする必要はありません。）
- ⑥ 一部試験免除を希望する場合は、免除区分について、1～6の欄に○を入力してください。
- ⑦ 一部試験免除を希望しない場合は「7 希望しない」の欄に○を入力してください。
- ⑧ ⑥で1、4、5を選択した場合、免除を希望する筆記試験に○を入力してください。なお、実際に免除される科目については、受験票を御確認ください。
- ⑨ スペシャリスト特別選考以外の方のうち、中学校保健体育、高等学校保健体育志願者は、第2次試験の実技試験のうち、選択する種目について、「バスケットボール、バレーボール、サッカー」のうちから1種目、「柔道、剣道、ダンス」のうちから1種目を選び、選択する種目の欄に○を入力してください。
- ⑩ 氏名（漢字）は姓と名に分けて入力します。フリガナも必ず入力してください。
- ⑪ 性別を入力してください。（任意）
- ⑫ 生年月日は、昭和又は平成のいずれかを選択し、1桁の数字には、前に0を入力してください。
- ⑬ 郵便番号、【都道府県コード】（実施要項 P. 20 参照）、現住所を入力してください。
- ⑭ 電話番号は、自宅電話、携帯電話の番号を入力してください。提出書類の記載事項等を間合わせるがあるので、確実に連絡の取れる電話番号を入力してください。（自宅、携帯どちらか一方でも可。）
※教職員人事課の電話番号 075-414-5800、075-414-5803 からの連絡を受信できること。
- ⑮ 【学校コード】（実施要項 P. 21）により、最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、学校コード、学校名を入力してください。例えば、A 大学を卒業後に教員免許状を B 大学の通信教育で取得した場合は、A 大学を入力してください。
- ⑯ ⑮で入力した最終の卒業（修了）学校（見込みを含む。）について、次の表により、学部コードを入力し、学部名・専攻名等についても入力してください。

【学部コード】

1	2	3	4	5	6	7	8
大学 (国公立の教育学部)	大学 (1以外)	大学院 (修士課程)	大学院 (博士課程)	大学院 (教職大学院)	大学の 専攻科	短期大学 の学科	その他

- ⑰ 卒業区分について「卒業（修了）見込み」又は「既に卒業（修了）」のいずれかに○を付け、卒業・修了（見込み）年月について、昭和、平成又は令和のいずれかを選択し、年月は数字で入力してください。

- ⑱ 下表を参考に、所有する又は取得見込みの教員免許状（臨時免許状を除く。）のすべてについて入力してください。ただし、8種類以上の教員免許状を有する又は取得見込みの場合は、志願する校種等及び教科（科目）の免許状を含め、7種類まで入力してください。

校 種 職 種	種 別		教科（科目）・領域
小 学 校 → 小学	1種普通免許状	1	漢字2文字の教科領域については以下の例のように入力してください。 例) 国語→国語、理科→理科
	2種普通免許状	2	
中 学 校 → 中学	専修普通免許状	3	保健体育、地理歴史の場合は以下のとおり入力してください。 保健体育→保体、地理歴史→地歴
高等学校 → 高校	取得コード		
特別支援学校 → 特支	最終学校で取得	1	地理歴史・公民を志願される方は、地理歴史と公民の両方の免許が必要ですので、両方を入力してください。
盲 学 校 → 盲学	最終学校以外の	2	
聾 学 校 → 聾学	通学制の学校で取得		3
養護学校 → 養学	通信教育で取得	4	
幼稚園 → 幼稚	認定試験、検定で取得	5	視覚障害→視覚 聴覚障害→聴覚 知的障害→知的 肢体不自由→肢体 病 弱→病弱 小学校、養護教諭、栄養教諭等については空白としてください。
養護教諭 → 養教	その他の方法で取得		
栄養教諭 → 栄教			
司書教諭 → 司書			

- ⑲ 現在（出願時点）の職業について、【職種コード】【勤務先コード】（実施要項 P. 20）によりそれぞれ数字で入力してください。在学中の学生の場合及び職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」として「99」を入力してください。
- ⑳ 教職経験の有無について、これまでに国公立私立学校での教員（教諭、助教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（任期付職員、臨時的任用職員、非常勤講師を含む。））の経験がある場合は「あり」の欄に、ない場合は「なし」の欄に○を入力してください。
- ㉑ ㉑で「あり」の欄に○を付けた方は、【職種コード】【勤務先コード】（実施要項 P. 20）により、教職経験の状況について、入力してください。令和5年度、令和4年度及び令和3年度（それ以前も含む。）の欄に入力し、同一年度に複数の職種・勤務校がある場合は、その年度の主な勤務校の分のみ入力してください。
- ㉒ 試験に際して配慮を要する内容について、例えば、点字、拡大文字による受験を希望や、連絡手段等具体的に入力してください。
- ㉓ 刑罰、処分歴の「あり」か「なし」に○を付け、「あり」に○を付けた場合は、時期及び種類を入力してください。（罰金刑以上の刑事罰及び懲戒処分。）（虚偽の記載をした場合や記載内容の秘匿があった場合、採用内定を取り消すことがあります。）

【志願書Ⅱ・職歴】

- ① 職歴は、新しいものから就職年次順に、勤務先をすべて入力してください。欄が不足する場合は、シートをコピーして作成してください。

【志願書Ⅱ・整理カード】

- ② 写真は6ヶ月以内に撮影したもの（上半身、脱帽、無背景、正面向き、枠に収まる大きさ）とします。

【プレゼンテーションシート】

- このプレゼンテーションシートには、志望するに当たって自己アピールしたいことを入力してください。
- このプレゼンテーションシート以外の自己アピール資料は無効とします。
- ポイントを絞り、簡潔に入力してください。
(志望理由)

「教員を志望する理由」「京都府を志望する理由」について、現在の自分の思いを入力してください。

(自己アピール)

これまでの経験や特技、資格、長所等について挙げ、自分が教員としてそれらをどのように活かそうと思うのか、書いてください。ボランティア等社会貢献活動、在学中の生徒会活動、クラブ活動、海外留学経験、特技、資格、社会人経験のある方はその経験等にふれ、表題についての答えとなる文章を簡潔に入力してください。

教員を目指すにあたり、自己研鑽していること、努力していること、継続していること等、今現在取り組んでいることについて入力してください。

○資格欄は具体的に記載し、英語資格は正式な資格名称、級・得点、取得年月日を入力してください。

【出願フォーム】

京都府公立学校教員採用選考試験申込画面

令和 6 年度京都府公立学校教員採用選考試験の実施要項をよく読んでから、下記の項目に入力してください。
外字や機種依存文字は、文字化けなどにより正しく認識されません。利用しないようご注意ください。
(ローマ数字は、1, 2, 3・・・と算用数字で入力してください。)

1	■氏名(カナ) [必須]	(姓 フリガナ)	(名 フリガナ)	[全角]
	■氏名(漢字) [必須]	(姓 漢字)	(名 漢字)	[全角]
	■生年月日 [必須]	昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 [半角]		
	令和 6 年 4 月 1 日現在 満 歳			
	■電話番号 [必須]	<input type="text"/> [半角]		
■メールアドレス [必須]	<input type="text"/> [半角]			
	(確認)	<input type="text"/> [半角]		

(例: account@domain.co.jp) ※携帯メールアドレスは避けてください。

■添付書類 [必須]		不要	添付	添付ファイル
② 添付書類名			<input checked="" type="radio"/>	<input type="text"/>
③ ④	② ③ ④		<input checked="" type="radio"/>	<input type="text"/>
			<input type="radio"/>	<input type="text"/>

- ① 名前、生年月日、電話番号、メールアドレスを登録フォームに入力してください。
- ② 志願書一式 Excel ファイルを添付してください。
- ③ 志願書に添付した写真と同じものを添付してください。
- ④ 加点や免除の提出書類がない場合は「不要」を選択してください。提出書類がある場合は「添付」を選択してください。添付書類は PDF で 1 つのファイルに変換し添付してください。

【志願区分表】

校種等及び教科(科目)		記入方法		
小学校 ・ 特別支援学校小学部 →		小	学	校
中学校 ・ 特別支援学校 中学部	国 語 →	中	国	語
	社 会 →	中	社	会
	数 学 →	中	数	学
	理 科 →	中	理	科
	音 楽 →	中	音	楽
	美 術 →	中	美	術
	保 健 体 育 →	中	保	体
	技 術 →	中	技	術
	家 庭 →	中	家	庭
	外 国 語 (英 語) →	中	英	語
高等学校 ・ 特別支援学校 高 等 部	国 語 →	高	国	語
	地 理 歴 史 ・ 公 民 →	高	地	公
	数 学 →	高	数	学
	理 科 →	高	理	科
	保 健 体 育 →	高	保	体
	美 術 →	高	美	術
	外 国 語 (英 語) →	高	英	語
	家 庭 →	高	家	庭
	情 報 →	高	情	報
	農 業 →	高	農	業
	工 業 →	高	工	業
	商 業 →	高	商	業
	水 産 →	高	水	産
特 別 支 援 学 校 →	特	支	校	
養 護 教 諭 →	養	教	諭	
栄 養 教 諭 →	栄	教	諭	

【都道府県コード】

府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド	府 県 名	コ ー ド
北 海 道	01	埼 玉	11	岐 阜	21	鳥 取	31	佐 賀	41
青 森	02	千 葉	12	静 岡	22	島 根	32	長 崎	42
岩 手	03	東 京	13	愛 知	23	岡 山	33	熊 本	43
宮 城	04	神 奈 川	14	三 重	24	広 島	34	大 分	44
秋 田	05	新 潟	15	滋 賀	25	山 口	35	宮 崎	45
山 形	06	富 山	16	京 都	26	徳 島	36	鹿 児 島	46
福 島	07	石 川	17	大 阪	27	香 川	37	沖 縄	47
茨 城	08	福 井	18	兵 庫	28	愛 媛	38	そ の 他	99
栃 木	09	山 梨	19	奈 良	29	高 知	39		
群 馬	10	長 野	20	和 歌 山	30	福 岡	40		

【職種コード】

正式採用の教諭	01	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の講師	21	民間会社の正社員・正職員	31
正式採用の養護教諭	02	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の事務職員	23	地方公務員（学校職員を除く。）	41
正式採用の事務職員	03	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の学校栄養職員	24	国家公務員（学校職員を除く。）	51
正式採用の学校栄養職員	04	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤の実習助手・寄宿舎指導員	25	公社・公団等職員	61
正式採用の実習助手・寄宿舎指導員	05			その他 〔学生〕 〔アルバイト〕 〔自営等〕	99
正式採用の栄養教諭	06	特別支援学校の介助職員	27		
正式採用のその他の学校職員	08	常勤（任期付・臨時的任用）・非常勤のその他の学校職員	28		

【勤務先コード】

京都府立高等学校	01	京都市立高等学校	21
京都府立特別支援学校	02	京都市立総合支援学校	22
府立中学校	11	京都市立小・中・義務教育学校	23
公立小・中学校（乙訓教育局管内）	12	京都府内私立小・中・高等学校	31
公立小・中学校（山城教育局管内）	13	他府県・指定都市公立小・中・高・特別支援学校	41
公立小・中・義務教育学校（南丹教育局管内）	14	京都教育大学附属学校	51
公立小・中学校（中丹教育局管内）	15	国立大学法人附属小・中・高・特別支援学校	61
公立小・中学校（丹後教育局管内）	16	その他の勤務地、勤務先	99

【学校コード】

国立大学法人大学			公立大学法人大学			私立大学					
京都府	京都大学	1001	京都府	京都市立芸術大学	2001	近畿	東大阪大学	3127	中部・東海	至学館大学	3506
	京都教育大学	1002		京都府立大学	2002		芦屋大学	3128		名古屋学院大学	3507
	京都工芸繊維大学	1003		京都府立医科大学	2003		聖トマス大学	3129		名古屋芸術大	3508
近畿	大阪大学	1101	近畿	福知山公立大学	2004	近畿	大手前大学	3130	北陸	南山大学	3509
	大阪外国語大学	1102		福知山公立大学	2101		関西学院大学	3131		日本福祉大学	3510
	大阪教育大学	1103		大阪府立大学	2102		甲南大学	3132		名城大学	3511
	神戸大学	1104		神戸市外国語大学	2103		甲南女子大学	3133		椋山女学園大学	3512
	奈良教育大学	1105		兵庫県立大学	2104		神戸女学院大学	3134		岐阜聖徳学園	3513
	奈良女子大学	1106		奈良県立大学	2105		神戸女子大学	3135		皇學館大学	3514
	和歌山大学	1107		滋賀県立大学	2106		神戸親和女子大学	3136		金沢工業大学	3601
	滋賀大学	1108		高崎経済大学	2401		神戸学院大学	3137		福井工業大学	3602
	兵庫教育大学	1109		東京都立大学	2402		園田学園女子大学	3138		金沢星稜大学	3603
	奈良先端科学技術大学院大学	1110		横浜市立大学	2403		武庫川女子大学	3139		岡山理科大学	3701
北海道・東北	北海道大学	1201	その他	都留文科大学	2501	中国	くらしき作陽大学	3702	その他	ノートルダム清心	3703
	北海道教育大学	1202		静岡県立大学	2502		姫路獨協大学	3142		美作大学	3704
	帯広畜産大学	1203		愛知県立大学	2503		帝塚山大学	3143		広島文教女子	3705
	弘前大学	1301		愛知県立芸術大学	2504		天塚大学	3144		東亜大学	3706
	岩手大学	1302		金沢美術工芸大学	2601		奈良大学	3145		四国大学	3801
	東北大学	1303		山口県立大学	2701		畿央大学	3146		四国学院大学	3802
	山形大学	1304		下関市立大学	2702		成安造形大学	3147		徳島文理大学	3803
	福島大学	1305		高知県立大学	2801		びわこ成蹊スポーツ大学	3148		福岡大学	3901
	宮城教育大学	1306		北九州市立大学	2901		奈良学園大学	3149		南九州大学	3902
	秋田大学	1307		その他の公立大学	2999		桃山学院教育大学	3150		九州女子大学	3903
関東	茨城大学	1401	私立大学			北海道・東北	大和大学	3151	その他	鹿児島国際大学	3904
	筑波大学	1402	大谷大学	3001	札幌大学		3201	その他の私立大学		3999	
	宇都宮大学	1403	京都外国語大学	3002	札幌学院大学		3202	短期大学 (短期大学部を含む)			
	埼玉大学	1404	京都先端科学大学	3003	酪農学園大学		3203	京都聖母学院短大		6001	
	千葉大学	1405	京都産業大学	3004	仙台大学		3301	京都女子大学短大		6002	
	東京学芸大学	1406	京都女子大学	3005	東北学院大学		3302	京都文教短大		6003	
	東京農工大学	1407	京都光華女子大学	3006	東北福祉大学		3303	成美大学短大		6004	
	お茶の水女子大学	1408	京都橘大学	3007	日本工業大学		3401	大谷大学短大		6005	
	横浜国立大学	1409	同志社大学	3008	青山学院大学		3402	嵯峨芸術大学短大		6006	
	東京海洋大学	1410	同志社女子大学	3009	亜細亜大学		3403	平安女学院大学短大		6007	
中部・東海	東京大谷大学	1411	京都ノートルダム女子大学	3010	慶應義塾大学	3404	京都外国語短大	6008			
	一橋大学	1412	花園大学	3011	國學院大学	3405	京都西山短大	6009			
	山梨大学	1501	佛教大学	3012	国士舘大学	3406	池坊短大	6010			
	信州大学	1502	立命館大学	3013	駒澤大学	3407	華頂短大	6011			
	岐阜大学	1503	龍谷大学	3014	順天堂大学	3408	滋賀短大	6101			
	静岡大学	1504	京都精華大学	3015	上智大学	3409	滋賀文教短大	6102			
	名古屋大学	1505	京都文教大学	3016	名城大学	3410	奈良佐保短大	6103			
	愛知教育大学	1506	嵯峨美術大学	3017	専修大学	3411	大阪音楽大学短大	6104			
	名古屋工業大学	1507	京都芸術大学	3018	創価大学	3412	大阪薫英女子	6105			
	三重大学	1508	成美大学	3019	大東文化大学	3413	大阪女子短大	6106			
北陸	新潟大学	1601	京都華頂大学	3020	拓殖大学	3414	大阪成蹊短大	6107			
	富山大学	1602	大阪音楽大学	3101	玉川大学	3415	関西女子短大	6108			
	金沢大学	1603	大阪学院大学	3102	中央大学	3416	藍野大学短大	6109			
	福井大学	1604	大阪経済大学	3103	東海大学	3417	東大阪大学短大	6110			
	上越教育大学	1605	大阪経済法科大学	3104	東京家政大学	3418	四天王寺大学短大	6111			
	中国	鳥取大学	1701	大阪芸術大学	3105	東京女子体育	3419	湊川短大	6112		
		島根大学	1702	大阪工業大学	3106	東京農業大学	3420	兵庫大学短大	6113		
		岡山大学	1703	大阪産業大学	3107	東京理科大学	3421	武庫川女子大学短大	6114		
		広島大学	1704	大阪樟蔭女子大学	3108	東洋大学	3422	鈴鹿短大	6115		
		山口大学	1705	大阪商業大学	3109	二松學舎大学	3423	飯田女子短大	6502		
四国	徳島大学	1801	大阪体育大学	3110	日本大学	3424	その他の短大	6999			
	愛媛大学	1802	大阪電気通信大学	3111	日本女子体育	3425	その他の学校				
	高知大学	1803	大阪大谷大学	3112	日本体育大学	3426	神戸市看護大学	8101			
	鳴門教育大学	1804	追手門学院大学	3113	法政大学	3427	京都栄養医療専門学校	8102			
	香川大学	1805	関西学院大学	3114	武蔵野音楽大学	3428	大手前栄養学	8103			
九州・沖縄・他	福岡教育大学	1901	関西外国語大学	3115	武蔵野大学	3429	その他の学校	9999			
	九州大学	1902	近畿大学	3116	武蔵野美術大	3430					
	九州工業大学	1903	四天王寺大学	3117	明治大学	3431					
	長崎大学	1904	相愛大学	3118	立教大学	3432					
	琉球大学	1905	大阪国際大学	3119	早稲田大学	3433					
	鹿屋体育大学	1906	梅花女子大学	3120	国際武道大学	3434					
	佐賀大学	1907	阪南大学	3121	帝京大学	3435					
	熊本大学	1908	桃山学院大学	3122	岐阜女子大学	3501					
	大分大学	1909	大阪成蹊大学	3123	愛知大学	3502					
	宮崎大学	1910	関西福祉科学大学	3124	愛知学院大学	3503					
鹿児島大学	1911	摂南大学	3125	愛知工業大学	3504						
その他の国立大学	1999	常盤会学園大学	3126	中京大学	3505						

チェックリスト

出願前に次の事柄について確認をしてください。（提出は不要です。）

区分	チェック項目	チェック欄
出願ファイルについて	全般	
	志願書Excelファイルにエラーが出ていませんか。（該当箇所が赤く表示されます。）	
	必須項目（オレンジ色）を全て入力しましたか。	
志願書Ⅰ	選考区分	
	・1から6のいずれかの番号に○を付けていますか。	
	志願区分	
	・志願区分に○を付けていますか。 ・志願区分（第1希望）は、実施要項P.19のとおり3文字を入力していますか。 ・第2希望による併願を希望する方は、第2希望の志願区分の3文字を入力していますか。	
	一部免除希望	
	・一部免除を希望される方は、免除区分1から7のうち希望する区分に○を付けていますか。 ・一部免除を希望されない方は、「希望しない」に○を付けていますか。	
	実技試験	
	・中学校及び高等学校保健体育志願者は、実技科目について、それぞれ決められた3種目から1種目を選んで○を付けていますか。	
	電話番号	
	・確実に連絡の取れる電話番号を入力していますか。	
	現在の職業	
	・職種コード及び勤務先コードを正しく入力しましたか。 （学生はどちらにも99を必ず入力してください。）	
	取得（見込み）教員免許状	
	・受験する校種・教科等の免許状について入力しましたか。 ・取得している（取得見込み）免許状は全て入力していますか。 （取得免許状が8つ以上ある場合は、受験に必要な免許状から順に7つ入力してください。）	
教職経験の有無		
・「あり」「なし」のいずれかに必ず○を付けていますか。 ・「あり」に○を付けた方は、職種コード及び勤務先コードと勤務先名称を入力していますか。 ・5年度に限らず、それ以前に経験のある方も、5年度以前の欄に職種コード、勤務先コード、勤務先名称を入力していますか。		
その他		
・試験に際して配慮を要する事項のある方は、具体的に入力していますか。 ・志願書類一式の記載内容に相違がないかどうか確認しましたか。		
刑罰、処分歴		
・「あり」「なし」のいずれかに○を付けていますか。 ・「あり」を選択した方は、その時期及び種類を入力していますか。		
志願書Ⅱ	職歴・整理カード	
	・入力例を参考に、漏れなく入力しましたか。 ・写真は所定の貼付箇所に添付できていますか。	
その他	・提出書類はA4サイズで正しく出力されていますか。文字が枠からはみ出ていませんか。	
	・提出書類が必要な場合、フォームに正しく添付できていますか。	
	論作文及び実績報告書 ・スペシャリスト特別選考、セカンドキャリア特別選考で出願される方は作成できましたか。	
勤務証明書、加点希望確認書		
・京都府内講師等特例（京都市立除く）で一部試験免除を希望される方は、勤務証明書を準備できましたか。 ・小学校、中学校及び高等学校志願者で英語資格等、情報技術者試験合格者加点を希望される方は、資格等が確認できる書類の写しを準備できましたか。 ・国際貢献活動等経験者で加点希望される方は、派遣の実績が確認できる書類の写しを準備できましたか。		

採用試験についてのよくある質問にお答えします

志願について①

Q：家にパソコンがなく、またインターネット環境がないのですがどうすればいいですか？

A：私物のパソコンでなくとも出願は可能ですので、インターネット接続が可能な環境から出願してください。
また、スマートフォンやタブレットではフォームの動作が保証できませんので、パソコンで出願してください。

志願について②

Q：小学校の小中連携推進枠と、中学校の小中連携推進枠の違いは何ですか？

A：試験内容が異なります。小学校の小中連携推進枠で志願する方は小学校の内容を、中学校の小中連携推進枠で志願する方は中学校の該当教科の内容を受験することになります。

また、小中連携推進枠で選考から漏れた場合、小学校の小中連携推進枠は小学校の一般採用枠で、中学校の小中連携推進枠は中学校の該当教科の一般採用枠で選考対象者となります。

配置については、名簿登載後（第2次試験に合格した者）に意向を確認の上、各学校の欠員の状況に応じて決定しますので、希望どおりにならない場合もあります。

志願について③

Q：小学校志願者です。「小学校・特別支援学校小学部」に志願すればよいのでしょうか？

A：小学校志願者は「小学校・特別支援学校小学部」に志願することとなります。同様に、中学校志願者は「中学校・特別支援学校中学部」に、高等学校志願者は「高等学校・特別支援学校高等部」に志願してください。

志願について④

Q：小学校及び特別支援学校の普通免許を所有しています。「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合と、「特別支援学校」に志願する場合の違いは何ですか？

A：「小学校・特別支援学校小学部」に志願する場合は、小学校教諭の普通免許状が必要です。特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、小学校の試験を受験していただきます。同様に、「中学校・特別支援学校中学部」「高等学校・特別支援学校高等部」に志願する場合は、中学校又は高等学校の志願教科の普通免許状が必要で、特別支援学校の普通免許状を所有していることを受験資格とはしていません。試験は、中学校又は高等学校を受験していただきます。

特別支援学校に志願する場合には、特別支援学校の普通免許状に加えて幼稚園、小学校、中学校、高等学校のいずれかの普通免許状が必要です。試験は、特別支援学校の試験を受験していただきます。

志願について⑤

Q：幼稚園の普通免許と特別支援学校の普通免許を所有していますが、特別支援学校に志願できますか。

A：できます。今年度から、特別支援学校の普通免許を所有していれば、志願できるようになりました。

一部試験免除について①

Q：4月30日から7月20日まで常勤講師（又は非常勤講師）をしていた場合、任用月数は何か月と考えればよいのでしょうか？

A：任用月数は、1日でも任用されていれば1箇月と考えますので、4箇月となります。

一部試験免除について②

Q：令和2年4月から令和3年12月まで、A中学校で週12時間の非常勤講師をしていました。令和4年度は、4月から1年間A中学校で週8時間の非常勤講師と、9月から3月の7か月間B中学校で週5時間の非常勤講師をしていました。このような場合、一部試験免除の対象になるのでしょうか？

A：お問合せのケースでは、令和2年度と令和3年度に21箇月間、令和4年度は2校併せて週10時間以上の非常勤講師をされていた期間が7箇月間あるので、通算すると28箇月間となりますが、非常勤講師は2年で1年と換算するため、通算48箇月間が必要となりますので「京都府内講師等特例」の対象外となります。

※出願手続き時に提出していただく勤務証明書に記載された内容によって、一部試験免除の対象となるかを判断します。

一部試験免除について③

Q：前年度合格試験免除は以前の前年度1次合格免除と何が違うのですか。

A：前年度1次合格免除は1次試験を合格された場合のみ適応される免除でしたが、前年度試験合格免除は1次試験の合格にかかわらず、受験した筆記試験の内、基準点を満たしたものを免除することになります。（したがって昨年度の試験を免除で通過している場合、前年度試験合格免除は対象外です。）基準点を満たしていたかどうかは、合格通知をご確認ください。

一部試験免除について④

Q：昨年度小論文は基準を超えて、専門試験が免除で1次試験を合格しました、2次試験では、教職教養試験の点数が基準を超えていたのですが不合格になりました。この場合前年度合格試験免除を利用すると、どの教科が免除になるのでしょうか。

A：令和5年度試験で受験をして、基準点を超過している科目が免除の対象となります。お問合せのケースでは、小論文と教職教養試験が免除となります。

一部試験免除について⑤

Q：令和5年度試験で小論文と専門試験の基準点を超えましたが1次試験で不合格になりました。また令和3年度から常勤講師を2年間しています。この場合、令和6年度試験で前年度合格試験免除と京都府内講師等特例で筆記試験全てを免除とすることはできるのでしょうか？

A：免除を重複して使用することは可能です。

一部試験免除について⑥

Q：TOEICで900点を取得しており、一部試験免除を希望しています。1次試験筆記試験当日に証明できる書類の原本を忘れた場合、免除を受けられないのでしょうか？

A：受けられません。免除を受けずに、専門試験を受験していただきます。外国語（英語）免除希望者は、英語の検定等を実施する団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写しを出願時に提出していただくとともに、試験当日に原本を提示し、その確認によって、一部試験免除の対象とします。

一部試験免除について⑦

Q：京都府内での講師経験はありますが、同一の校種・教科（科目）ではありません。「京都府内講師等特例」には該当しないのでしょうか？

A：該当します。「京都府内講師等特例」では講師経験が「同一の校種及び教科（科目）、職種」でない場合でも教職教養試験は免除となります。年数の条件を満たしていれば問題ありません。

一部試験免除について⑧

Q：以前、京都府内の公立小学校（京都市立学校を除く。）で正規教員をしていました。特別支援学校を志願したいのですが、受けられる免除はありますか？

A. 平成30年度から令和4年度の間に通算2年以上（実勤務月数として通算24月以上）勤務した経験がある場合、勤務経験と志願する校種が異なっても、京都府内講師等特例で教職教養試験の免除が受けられます。

試験の日程について

Q：面接試験や実技試験の実施日について、希望は聞いてもらえますか？

A：面接試験や実技試験は校種・教科で調整するので、実施日の希望や変更は対応できません。

その他①

Q：名簿登録されても、採用されないことはあるのですか？

A：名簿登録は採用を約束するものではなく、採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用されることとなります。欠員の状況によっては、名簿登録となった校種及び教科（科目）以外で採用となることもあります。なお、昨年度は、本人が採用を辞退したり、採用に必要な資格、免許を取得できなかったりした場合等を除き、全員採用されています。

その他②

Q：採用候補者名簿登録者が、合格した校種・教科（科目）と同一の専修免許状取得を目的に大学院等に進学する場合又は在籍している場合は、名簿登録期間を最大2年間（令和8年4月1日まで）延長することができるのでしょうか、大学院等には大学の専攻科も含まれますか？

A：専修免許状の取得を目的として、大学の専攻科に進学される場合も、特例措置の対象となります。また、大学推薦特別選考による名簿登録者も対象となります。

その他③

Q：民間企業の正社員や常勤講師の経験があります。採用時の給与はどれくらいですか？

A：採用前に職歴を有する場合は、その内容や期間に応じて、給料が決定されます。例えば、採用時の年齢が35歳、大学卒業後、民間企業で正社員として3年、学校で常勤講師として10年の職歴があり、扶養家族が2人（配偶者と子ども1人）で、賃貸住宅（家賃8万円）に居住し、自動車通勤（3km）であれば、約407,000円となります。（小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合）

その他④

Q：加点措置における日本人学校での勤務経験については、同じ学校で3年の勤務が必要なのでしょうか？

A：過去5年以内に、海外の日本人学校で勤務した経験が合計して3年以上あれば、国や学校が違っていても問題ありません。

その他⑤

Q：任期付職員の採用について、詳しく教えてください。

A：育児休業又は配偶者同行休業を取得する教職員の代替として、それぞれの休業の取得期間の範囲内で「任期付職員」を任用します。

別途年度末に任期付職員の採用選考試験を実施する予定ですが、教員採用選考試験の1次試験に合格し、2次試験で不合格となった方については、希望すれば「任期付職員」の採用候補者としての基準を満たすものとして「任期付

職員採用選考試験」の筆記試験及び面接試験を免除します。

なお、希望された場合であっても、任期付職員として採用されるためには「任期付職員採用選考試験」に応募いただき、採用候補者名簿に登載される必要があります。採用候補者名簿に登載された方の中から、必要な校種、教科、勤務地等の条件を考慮して任用することになりますので、名簿登載をもって必ず採用されることを約束するものではないことに御注意ください。

また、この名簿登載は、臨時的任用職員（いわゆる講師）への登録や任用、来年度の教員採用選考試験の受験や教員としての採用を妨げるものではありません。

研修システム

(1) 初任者研修

京都府では採用後、初任者研修を実施しています。勤務校における研修、京都府総合教育センターでの教科・領域に係る研修、体験活動研修等を通して、実践的指導力、幅広い知見等の育成に努めています。

(2) 京都府総合教育センターにおける研修講座

教員としての資質能力の系統的な伸長と実践的指導力の向上を図ることを目的に、経験に応じた基本研修、より高い専門性を身に付けるための専門研修等、様々な研修講座を実施しています。

(3) 長期派遣研修

上記の研修以外にも、より専門的な知識や理論を修得していただくため、国の研修機関、大学・大学院等への派遣も行っています。

給与及び勤務時間等

(1) 初任給（新卒の場合）

令和5年4月1日現在、小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合

修士課程修了者 専門職学位課程修了者	約261,000円
大学卒業生	約240,000円
短期大学卒業生	約216,000円

※このほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、部活動手当等が要件に応じて支給されます。
期末・勤労手当（ボーナス）は、年2回支給されます。

※採用前に職歴等を有する場合は、その内容・期間に応じて増額されます。

(2) 勤務時間等

勤務時間は1日7時間45分（1週38時間45分）です。

週休日は土曜日及び日曜日です。

休暇には、年次休暇20日（採用1年目は15日）、結婚休暇、産前・産後休暇（各8週間）、夏季休暇等があります。

福利厚生等

公立学校の教職員は採用された日から、「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得し、医療保険や年金制度、人間ドック等の健康管理・増進事業等様々な厚生サービスを受けることができます。

京都府北部の教員を目指す学生の方へ

北部採用枠で小学校教員、特別支援学校教員として合格し就業する学生の方に対し、所得要件を満たした場合、日本学生支援機構の奨学金の返還を支援します。

制度の内容は、京都府教育委員会教職員人事課ホームページを御覧ください。